



聖ペトロ・聖パウロ

延岡カトリック教会

令和3年4月

ST.Peter & ST.Paul Nobeoka Catholic Church

〒882-0825 宮崎県延岡市須崎町4-3 ☎0982-32-6501◇FAX0982-20-4640

◇HP [www.nobeoka-catholic.com](http://www.nobeoka-catholic.com) No34

延岡教会年間目標「福音宣教に向けて心を尽くしましょう。」

### 主の御復活の意味

#### 主の御復活、おめでとうございます！

使徒パウロはコリントの信徒への第一の手紙の中で、以下のように述べています。「・・・キリストが復活しなかったのなら、あなた方の信仰はむなしく、あなた方は今もなお罪の中にあることとなります。」(1コリント15:17)

わたしたちの喜びと希望を生み出す「キリストの復活」の重要性を伝える使徒パウロの揺るぎない言葉に励まされて、復活の意味を考えてみたいと思います。

イエスの復活の様子は4つの福音書のそれぞれの最終章に記されていますが、私たちにとって重要なことは、イエスが死者のうちから復活したこの事実を認め、そして、この復活の事実が何を私たちに示しているかを思い巡らすことです。



まず、復活は**いのちの勝利**を意味します。私たちを生きる者としていのちを与えてくださった神に対して、御父の御旨に死に至るまでの忠実さをもったイエスの復活は、死に支配されない創造されたいのちの強さを意味します。

次に、**一致の勝利**を意味します。それは、イエスの生涯は、御父の御旨に応える姿勢の連続でした。十字架上での死を前にしてもこの姿勢を貫くことによって示される御父との愛の繋がりは、永遠のいのちがもたらされます。

更には、**愛の勝利**も意味します。イエスの生涯は、御父が人間に関わる愛の働きかけを見ることが出来ます。特に、「私の愛する子」とイエスに呼びかける御父の慈しみ深い愛は、人間に対する永遠のいのちをもたらすこととなります。

そして、**神の誠実さ**の証拠となります。それは、イエスに繋がっている人は、イエスの復活にも繋がる者として、神が永遠のいのちをお与えになるということです。

イエスを自分の弱さ故に裏切ってしまったペトロは述べています。「神は豊かな憐れみによって、イエス・キリストが死者の中から復活されたことを通して、私たちに新たに生まれさせ、生きる望みを抱かせ、朽ちることも、汚れることも、消えていくこともない資産を受け継がせてくださった」(1ペトロ1:3~4)と。

神は深い憐れみによって、神に反する罪によって死の支配下にある私たちを、イエスを復活させることによって私たちに新たな生命を、この地上での生活に大きな希望を与えてくださいました。

私たちは、イエスを通して現してくださる神の愛からもう二度と離反しないよう、神の御旨に対して、「はい、父よ」と応えて行く生活態度を貫き通して参りましょう。

## ミサの案内

主 日	平 日
18時30分～(土曜日):延岡教会 6時20分～(日曜日) :聖心ウルスラ修道院聖堂 9時30分～(日曜日):延岡教会	6時20分～ :聖心ウルスラ修道院聖堂

◎新駐日教皇大使として、レオ・ボッカルディ大司教 (His Excellency Monsignor Leo Boccardi) が教皇フランシスコより任命されました。

◎聖週間の典礼について

- ・聖木曜日 (4月1日) 午後7時より開始
- ・聖金曜日 (4月2日) 午後7時より開始
- ・復活徹夜祭(4月3日) 午後7時より開始
- ・聖なる三日間の朗読は下記の通りとなります。朗読依頼を致しますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

受難の主日:第一朗読者・第二朗読者・受難朗読者(C)

聖木曜日 :第一朗読者・第二朗読者

聖金曜日 :第一朗読者・第二朗読者・受難朗読者(C)

復活徹夜祭:第一朗読者・第三朗読者・第五朗読者・第七朗読者・書簡朗読者

◎勉強会

- ・聖書講座(山下敦神父様による講座) 4月9日(金)午後7時より(ウルスラ修道院聖堂)  
 ※5月28日、6月25日、7月16日、9月17日、10月8日、11月12日、1月28日、  
 2月11日、3月18日に講座が開催されます(いずれも金曜日、午後7時より開始)
- ・勉強会(司祭館)
  - 1) 水曜日:午後19時より(信徒対象)
  - 2) 土曜日:午前10時より(求道者対象)